

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	通所ひばり		公表日		R7 年 3月 6日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策、安全対策含めてスペースを確保し必要に応じてパーテーションで区切をつけている ・適切である 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・安全面に考慮している ・一対一の対応ができるよう調整している ・日によってスタッフの配置数が大幅に変わることがなく適切に業務ができています 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・1フロアなので移動が少なくスタッフ間ですぐに情報共有、伝達がしやすい ・対象者によってベッド使用、パーテーションなどを使用している。 ・個々の空間は敷物やベッド等本人に合わせた状況で区別し毎回同じ位置に配置し確認しやすいようにしている 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・利用前後の清掃と整理整頓を行っている ・感染対策を考慮した環境整備を行っている。季節に合わせた空間づくりをしている 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・仕切りの高さも違うものを準備しており個別の空間が作りやすいように工夫している ・必要時にパーテーションを使用 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランをもとに実践・評価し、共通認識がもてるようにしている ・ミーティングなど話し合いや確認の場を設けている ・スタッフ全員で役割を持ち振り返りと目標設定を行っている 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・評価、ご意見をいただき内容を把握し、話し合い改善に努めている 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・相談しやすい雰囲気であり話し合い改善につなげている 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価はしていない 	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・年間プランに沿って開催され参加している ・動画視聴など受講の工夫もされている 	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・作成し、公表予定 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月ごとにモニタリングを行い家族との面談にてニーズや課題を見出し計画を作成している ・様々な視点から意見をだして情報を共有した上で作成している 	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議で共通理解がはかれるようにしながら検討している。 ・カンファレンスを行い検討し意見を出し合っている。参加できなかったスタッフにも必ず共有している 	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・他職種とも協力し支援している ・文書化したものを全員が目を通して振り返りを行っている ・カンファレンスで共有し計画に沿った支援が行えるよう共通認識できようとしている 	

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・対象が重心のみのため個別的にアセスメントしている ・ツールを用いたアセスメントは出来ていない 	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿って支援内容を設定している ・具体的な支援内容となるように会議で検討している ・成長と共に計画内容を変更しながらその時の対象児にあった計画内容となっている 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで共有し共通認識を図っている 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・全スタッフとアイデアを出し合いながら行っている ・季節の行事を取り入れたり、個人の成長や発達に合わせプログラムを工夫している ・季節の行事なども前回と同じではなく工夫しながら行っている ・活動がルーチンとなっているものもあるが、その中でも状況によって内容を変え工夫している 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・時間に限りがあるが可能な限り、組み合わせさせて集団活動も出来る様にしている。事前に打ち合わせを実施 ・利用時間や個々の状況に合わせて取り組んでいる 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝ミーティングで一日の流れを確認しお互い連携出来るようにしている ・勤務時間が異なるため全員で行っていないが来前日に確認を行っている ・運動会やクリスマスなどの行事では事前に打ち合わせを行い、当日最終確認を行っている 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・その日にできない時は次の日など共有できる時間を設けている ・記録時間や朝のミーティングでコミュニケーションをとり話し合っている 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・評価につなげられるような記録となるように心掛けている ・事実を正確に記録するように心掛けている 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月に1回実施できている ・モニタリング時期には見直しを行っているが必要な場合は見直しを行っている 	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で日頃から相談しながら業務を行っている 		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・表情や日頃と違う小さなサインに注意し可能な限り寄り添って支援している ・何かを選択したり自分で悩み選べる環境を療育の場で組み込んでいる ・個々の状況で提供している ・本人の意志を確認できるような言葉かけや関わりを行っている 		
関係機	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が参加している 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への医療ケアは医師の指示のもと実施しており情報収集を行っている 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通じてや送迎時学校に確認する等している ・発信された情報の把握だけでなくこちらからも確認を行っている 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度就学はなかったが行うようになっている 	

関 や 保 護 者 と の 連 携	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		・担当者会議で情報提供し共有している	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・事業所連絡会に参加している ・情報共有している	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		・今後の課題である ・長期休みなど利用時間との調整を行いながら施設本体の行事や入所児童との交流ができる機会を検討していく
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・可能な限り児童発達支援管理責任者が参加	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・連絡帳や送迎時を利用し共通理解に努めている ・面談時にて保護者と情報交換し共通理解に努めている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	・個別で対応している ・重心児対象のため実施していない	
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時、内容変更時に実施	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・面談や送迎時に意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		・児童発達支援管理責任者が行っている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・児童発達支援管理責任者が中心となり相談を受け一緒に考え対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・保護者とつながる機会を設ける努力は行っているがまだまだ努力が必要	・療育参観などの開催を検討していく
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・児童発達支援管理責任者を中心に適切に対応する努力をしている ・苦情という形ではなかったが、希望や申し入れに対してはすみやかに対応した	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・ひばり通信を年2回発行している ・情報発信に努めている ・行事後に写真を渡したり、連絡帳を利用している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・通信や作品展示などの際写真や氏名の表記に対して同意を得ている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・写真や動画、連絡帳を使用しお伝えしている ・視覚情報を個々に合わせ大きさを変えたり、触れたり工夫し意思の確認をしている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	・まだまだ地域の方たちとの交流などは出来ていない ・施設本体にて通所、外来利用者対象にクリスマス会を開催	・今後の課題である
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・年間スケジュールで計画している ・マニュアル作成し見直しや手技の確認等している ・通信で訓練等を行ったことをお知らせしている	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・年間のスケジュールを立て訓練をしている ・定期的にマニュアル見直しや検討を行っている	

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・面談時、受診後等に行っている ・連絡帳やお薬手帳などを利用し確認している ・利用開始時等に予防接種も確認している 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー確認をし食事は栄養科と連携を取っている 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で情報共有し再発防止に努めている ・報告書をファイルにまとめて振り返りが出来る様にしている 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・必須研修となっている ・自己チェックリストにて自分の行為を振り返っている 	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・安全第一とし必ず同意を得ている ・面談の際に説明、計画されモニタリング時に検討、見直しを行い必要以上に行うことがないようにしている 	